

南区自治協議会第 2 部会 会議概要
 (所管分野：健康・医療、福祉、教育、地域、男女共同参画等)

令和 6 年度 第 9 回会議		
開催日時	令和 6 年 1 2 月 1 0 日 (金) 午後 2 時～午後 4 時 1 5 分	
会 場	南区役所 4 階 自治協議会委員室	
出席者	委 員	荏原部会長、織田副部会長、笹川委員、佐野委員、泉田委員、小嶋委員、山田委員 (欠席委員：若林委員、奥田委員、半間委員) 第 1 部会：高橋委員、久保委員、渡邊委員 第 3 部会：豊木委員、松尾委員、大井委員
	事 務 局	地域総務課 2 名
概 要	1 令和 7 年度 特色ある区づくり予算 (区役所企画事業) について 区づくり事業の予算額について、まちづくりサポート事業 (200 万円に減額) について案のとおり了承しました。 2 令和 6 年度第 2 部会提案事業「家族ふれ愛月間」の振り返り コンサート来場者数：申込 158 名のうち来場 126 名、来場アンケート結果を共有しました。また絵画展標語川柳展は：回答 142 名で内訳は、良かった (134)、普通 (4)、良くなかった (4)。 3 令和 7 年度第 2 部会提案事業の検討について 令和 7 年度の部会提案事業について「家族ふれあい月間」「夏休み宿題見守り事業」の 2 事業の名称と概要を確認しました。詳細は今後検討していくこととしました。 4 部活動地域移行に伴う施設利用について 第 2 部会委員のほか、建議を提案した大井委員、第 1、第 3 部会から希望者が出席。自治協議会運営指針から建議について確認、その後大井委員からの説明があり、R 6 中に、地域クラブに対する優先予約と減免の建議を検討、R 7 に、部活動を応援する受け皿などを検討する案があり、意見交換を行いました。 【主な意見】 ○ 建議するなら、各論の話ではなく、全体的な要望にするとインパクトがある。 ○ 議会や要望など、他の動きも注視し、時節にあった内容とする ○ 各中学校へ生徒がどんな部活動に参加したいか希望を取る。 ○ 南区スポーツ協会が受け皿となるなら、協会加入団体は新潟市地域クラブ登録してもらう。 ○ スピード感を求めるなら、制度を変えなくても南区スポーツ協会未加入団体も同協会に加入すれば減免もできるのでは。 ○ 中学校の部活動自体は空白となるので、未加入クラブも減免となる制度を作っては。 ○ 吹奏楽など文化系の連盟は南区には無い。受け皿は。 ○ 市協委が示す団体に登録するため、学校支援課で手厚いサポート体制を。 ○ 生徒が希望する活動に参加できるよう、居住区に左右されないようにしてほしい。 ○ 部活動に係る移動方法はどうなるか。	

- 中学校での部活動参加は義務なのか。
- 部活動地域移行は、各コミュニティ協議会への共有や意見聴取は必要か。

【今後の対応】

出席委員にて、①第2部会と希望する委員、②第2部会と文化・スポーツを担当する第3部会、③特別部会の設置、のうち、どの方法が良いか決をとり、引き続き①の第2部会と希望する委員が出席することとしました。

5 その他

○次回会議日程は次のとおり決定した。

日時：令和7年1月7日(火) 午前9時30～

(第2部会案件。終了後、建議検討)

場所：南区役所4階 自治協議会委員室